

# 近代化への夜明け前

～明治の発明から地域を見る～

北陸地域  
2015年5月発刊

新潟県の古特許 第1巻  
新潟県の古特許 第2巻  
富山県の古特許  
石川県の古特許  
福井県の古特許

※新潟県の古特許《第1巻》には、特許分類第1類(測定器)～第60類(冶金)の特許明細書94件を収録しています。  
※新潟県の古特許《第2巻》には、特許分類第61類(燃料)～第136類(雑)及び分類付与のない特許明細書101件を収録しています。

編集・発行:ネオテクノロジー  
2015年5月～2016年3月刊行 全国順次発刊  
体裁:A4判約200～300頁 定価:各巻30,000円  
オプションCD:10,000円

※オプションCDは書籍掲載の全文特許明細書PDFを収録しています。  
オプションCDのみの販売は行っていません。

## おすすめ先

地域史、社会学、民俗学、文化人類学、  
近代史などの研究者、大学図書館、  
公共図書館、博物館、郷土資料館など

タイトル	ISBN	価格	発刊
近代化への夜明け前 新潟県の古特許 第1巻	978-4-86573-594-9	30,000円	2015年5月
近代化への夜明け前 新潟県の古特許 第2巻	978-4-86573-605-2	30,000円	2015年5月
近代化への夜明け前 富山県の古特許	978-4-86573-595-6	30,000円	2015年5月
近代化への夜明け前 石川県の古特許	978-4-86573-596-3	30,000円	2015年5月
近代化への夜明け前 福井県の古特許	978-4-86573-597-0	30,000円	2015年5月

## <続刊予定>

近畿地方 京都府/兵庫県/滋賀県/大阪府/三重県/奈良県/和歌山県  
中国地方 鳥取県/島根県/山口県/岡山県/広島県 九州・沖縄地方 福岡県/大分県/宮崎県/  
佐賀県/熊本県/長崎県/鹿児島県/ 四国地方 香川県/愛媛県/徳島県/高知県

# 近代化への夜明け前

～明治の発明から地域を見る～

北陸地域  
2015年5月発刊

新潟県の古特許 第1巻  
新潟県の古特許 第2巻  
富山県の古特許  
石川県の古特許  
福井県の古特許

明治時代の発明情報から明らかになる、知られざる地域の特徴!

大胆で生き生きとした特許図面。  
粗削りで技術的な未熟さはあるにしても、  
好奇心と情熱にあふれた明細書の文章。  
発明情報だからこそ見える先人たちの取組み  
を具体的な発明情報でお届けします。



# 近代化への夜明け前 ~明治の発明から地域を見る~

## 明治時代の発明情報から明らかになる、知られざる地域の特徴！

発明情報には、その時代に生きた人々の創意工夫が表れています。封建制度が終焉し、近代国家が確立するまでの過渡期の明治時代に、地域の人々はどのような取組みをしていたのでしょうか。大胆で生き生きとした特許図面。粗削りで技術的な未熟さはあるにしても、情熱にあふれた明細書の文章。発明情報だからこそ見えてくる先人たちの取組みをお届けします。

### もくじ

#### ■第1章 明治の特許

明治時代の特許制度と特許分類の概要を説明します。明治時代全体の特許件数や特許分類別の特許件数、都道府県別の特許件数をグラフ等で示します。

- ・明治の特許制度と特許分類
- ・特許件数推移
- ・特許分類別件数
- ・都道府県別特許件数

#### ■第2章 XX県の古特許

各県の明治の古特許をデータで紹介します。特許件数や時系列の件数推移、特許分類ランキングを掲載。古特許の出願傾向から、地域の特性が浮かび上がります。

- ・XX県の特許件数推移
- ・XX県の特許分類ランキング

#### ■第3章 資料編

各県の古特許を、特許分類別・公報番号順に掲載します。旧字カタカナ混じりの特許明細書や、大胆で生き生きとした特許図面から、明治の発明者考え方に触れることができます。

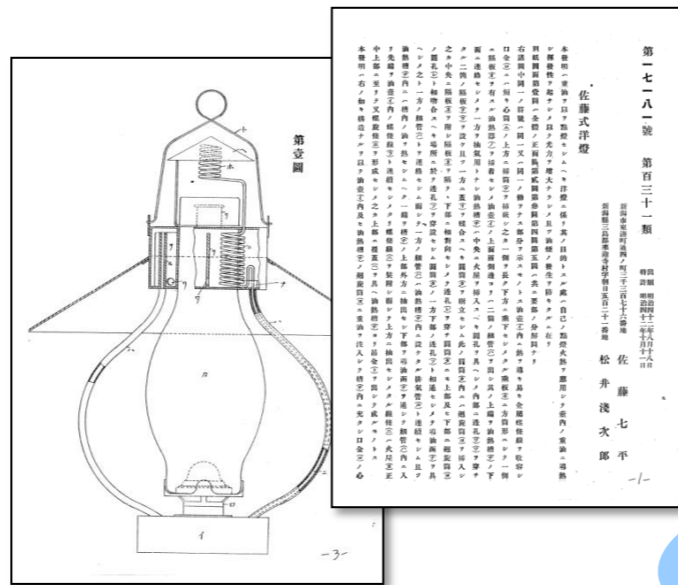
#### ネオテクノロジーの紹介

私たちネオテクノロジーは「創造と発明」をテーマに活動しています。現実に発明として歴史が積み上げてきた特許情報を活用した事業を通じて、理系・文系、専門・一般の別を問わず、異分野や異業種から学び、多様な中から生まれる力強い創造をめざしています。

明治に生まれた特許は約2万2千件！

そのうち東京と大阪は約6千件に過ぎません。

その他は、全国各地の発明者が生み出したものです。



### 特徴

- 近代化に向けた地域の取組みを発明から見る
- 明治の特許分類から、技術の変遷が見えてくる
- 特許明細書全文を掲載、地域研究の基礎資料に最適

明治42年2月特許局印行『特許発明分類総目録』

分類	分類名	分類	分類名	分類	分類名	分類	分類名	分類	分類名
1類	測定器	31類	写真機	61類	燃料	91類	化学雑工	121類	寝具
2類	水車及水力発動機	32類	飲食物製造機	62類	脂油	92類	電池	122類	金庫及鎖鑰
3類	風車及空気力発動機	33類	煙草製造機	63類	蠟燭及石蝟	93類	発電機並ニ電動機	123類	止鉤具
4類	瓦斯及油発動機	34類	製茶機	64類	塗料	94類	電気傳導並ニ電気絶縁装置	124類	煮炊具
5類	蒸気鐘及蒸気発生器	35類	壓搾機	65類	接着剤	95類	電磁気測定並ニ試験用具	125類	飲食具
6類	蒸気発動機	36類	樽寸製造機	66類	燐寸	96類	電気調節並ニ電気分配装置	126類	庖厨具
7類	運動調節装置	37類	包装機及包装方	67類	火薬及爆発物	97類	電信機電話機並ニ電気通信機	127類	温水罐
8類	機構及傳動装置	38類	採礦冶金用機	68類	製紙	98類	電燈	128類	厨爐
9類	唧筒及揚水機	39類	諸製造機	69類	繊維処理法	99類	電気鐵道	129類	暖爐
10類	消防機	40類	船舶	70類	染料	100類	電気化学	130類	火具
11類	養蠶用具	41類	風船及空中飛行器	71類	染色	101類	電気治療具	131類	點燈具
12類	製絲機	42類	潜水器	72類	顔料	102類	電磁機構	132類	捕獲具
13類	農具	43類	信号機並ニ通信機	73類	化粧品	103類	電気雑工	133類	衛生具
14類	園芸用具	44類	水難救助器	74類	寫眞	104類	冠物	134類	治療具
15類	馬具	45類	発動機関車	75類	印刷	105類	傘及杖	135類	便器及廁
16類	牧畜用具	46類	車両	76類	髹漆	106類	織物及編物	136類	雜
17類	脱稈機	47類	運搬機	77類	醸造	107類	帯及紐		
18類	精穀機	48類	打重機	78類	蒸溜	108類	被服及理髮具		
19類	製粉機	49類	銃砲及弓弩	79類	製糖	109類	容飾具及理髮具		
20類	繊維取扱機	50類	武器	80類	製鹽	110類	喫煙具		
21類	紡績機	51類	鑄工	81類	煙草製造法	111類	掃除具		
22類	紗綯機	52類	土木	82類	飲食物嗜好物製造法	112類	履織及其裁方		
23類	綾振装置	53類	建築	83類	防臭防腐並ニ駆虫	113類	文具		
24類	編綴機及編綴方	54類	水産用具	84類	製革	114類	計算器及算盤		
25類	織機及織方	55類	乾燥及冷却装置	85類	金工	115類	教育具		
26類	布帛精整機	56類	百工用具	86類	肥料	116類	遊戯具		
27類	染色機	57類	窯業	87類	瓦斯製造法	117類	楽器		
28類	裁縫機並ニ刺繍機	58類	爐	88類	非金属元素	118類	椅子及梯子		
29類	製紙機	59類	セメント石灰漆喰及人造石	89類	化学薬品及化学製品	119類	箱籠及袋物		
30類	印刷機	60類	冶金	90類	化学試験用具	120類	家具及建具		

明治42年2月特許局印行『特許発明分類総目録』に基づく特許分類136分類に分けて、各県別に全件収録しています。

本書の趣旨 (本文より)

本書は、技術革新の証しである特許情報に着目しています。特許制度から生まれる公的な情報である特許情報を情報源にしていることが本書の大きな特徴です。特許制度自体は明治4年に福沢諭吉らの努力により専売略規則が公布されたものの施行中止を経て、明治18(1885)年に国内近代化の実を示して国際的地位を高めるため、専売特許条例として公布されました。優れた発明の出願人に独占権を与え、模倣から保護し、産業振興につなげることを目的として生まれた国の制度です。

こうして明治時代に発行された特許明細書は私どもの調べでは約2万2千件ののぼります。この特許明細書には発明が生まれるに至った課題や目的、発明の内容などが図面とともに丁寧に書き記されています。ですから、特許明細書を読むと、その時代の先端技術が生まれた背景や社会の有様、つまり、技術が社会の変化とともに移り変わってきた歴史を振り返ることができます。

今の世の中、特許制度は多くが知的財産として特許権の財産的価値や権利係争などに関心がありませんが、本書では、特許制度が生み出した社会現象を反映したアーカイブとして、特許情報が秘めている文化的価値を取り上げます。特許情報には発明者の思想が盛り込まれています。特許明細書から漂ってくる発明者の熱気と知恵を紐解くことが新たな創造につながる一助になると確信しています。